(様式第二号) (A4)

変更箇所	変 更 届 出 書 神 戸 市 長 宛
	(ふりがな) 発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)
	(郵便番号 78 -) 電話番号 (住所
	(転居予定先) (郵便番号 -)電話番号 住所
	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。
	記
	1.工事の概要 ① 工事の名称
	① 工事の名称 ② 工事の場所 神戸市 区
	③ 工事の種類及び規模
	□ 建築物に係る解体工事 用途 階数 工事対象床面積の合計 m2 □ 建築物に係る新築又は増築の工事 用途 階数 工事対象床面積の合計 m2
	□建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの
	用途
	□建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金万円 ④ 請負・自主施工の別: □請負 □自主施工
	2.元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)
	(ふりがな)
	(郵便番号 -) 電話番号
	② 住所
Ш	③ 許可番号(登録番号)□建設業の場合
	□ 建設業的場合 建設業許可 □ 大臣 □ 知事(-) 号(工事業)
	主任技術者(監理技術者)氏名
	□解体工事業の場合 解体工事業登録 知事 号
	解体工事業登録
	3.対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日
	(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)
	年 月 日
	4.分別解体等の計画等
	建築物に係る解体工事については ・・・・・・・・・・・・ 別表1
	建築物に係る新築工事等については ・・・・・・・・・・・・・・ 別表2
	建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については ・・・ 別表3 により記載すること。
	5. 工程の概要
	別紙のとおり (工事着手予定日) 年 月 日
	(工事完了予定日)年 月 日
	(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。) (注意)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。 2 届出書を添付した対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真に変更がある場合には、 新たな設計図又は写真を添付すること。

工事の場所:

建筑	物に	(径)	ス値を	(木-	「重

変更 箇所			分別解体等の計画等	
	建		本造 □ 鉄骨鉄筋コンクリート 鉄骨造 □ コンクリートブロック设	
		建筑物の出温	楽年数 <mark></mark> 年 棟数 <mark></mark> その他 (棟
	建築物に関 する調査の 結果	周辺状況	周辺にある施設 □ 住宅	□ 商業施設 □ 学校 □ その他 (□ □) m
		建築物	物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
		作業場所	その他 ()
		搬出経路 追	が 前面道路の幅員 約 <u> </u>	」無
		残存物品	□ 有 (□ 無)
	建築物に関 する調査の	やの付着物	□ 有 (□ 無	
	結果及び工 事着手前に 実施する措 置の内容	石綿 (大気汚染防止法・ 他法 安全衛生法石綿則) 係	□ 有 □ 飛散性石綿(吹付け石綿等) □ 非飛散性石綿(吹付け石綿等) □ 非飛散性石綿 □ 屋根用化粧スレート □ 石膏ボード □ ケイ酸カルシウム板第1種 □ その他(特定工作物解体等工事実施届出 届出済 □ 届出予定 □ 対象外 対象外 特定粉じん排出等作業実施届出 □ 無) □ 届出済 □ 届出予定
			□ 無 □ 有(業務用のエアコン・冷凍冷庫 のうちフロン類が使われているも	
		その他	無	
	I.	工程	作業内容	分別解体等の方法
	程 (1) 建築 (1) と (2)	設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し □ 有 □ 無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由 ()
	の作業内 (4)は	ふき材	屋根ふき材の取り外し □ 有 □ 無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由 ()
	容③外袋	材·上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し	□ 手作業
		基礎ぐい	□ 有 □ 無 基礎・基礎ぐいの取り壊し	□ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業
	解 体 ⑤ その	<u></u> 他	□ 有 □ 無	□ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業
	方()	□ 有□ 無□ 上の工程における①→②→③-	<mark>□</mark> 手作業・機械作業の併用 →④→⑤の順序
		写の工程の順序 	□ その他 ()
	□内装材に対	木材が含まれる場合	①の工程における木材の分別に支□ 可□ 不可不可の場合の理由(でできなる建設資材の事前の取り外し)
	建築物に用い	られた建設資材の量(廃棄	棄物の総量)の見込み 計	トン
			種 類 □ コンクリート塊	量の見込み 発生が見込まれる部分(注) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
		資材廃棄物の種類ごとの量 及びその発生が見込まれる	□ アスファルト・コンクリート塊	
	を 生見 建築物の 込量			F> □ ⑤
			□建設発生木材	
		築設備・内装材等 ②屋根ふ	ふき材 ③外装材・上部構造部分 ④基	基礎・基礎ぐい ⑤その他
	備考			
	□欄には、該当	箇所に「レ」を付すこと。		

↓該当するものに○を 建築物に係る新築工事等 (新築・増築・修繕・模様替)

変更 箇所							
	使用する物	特定建設資材の種類	□ コンクリート □ コンクリート及び鉄から成る建設資材 □ アスファルト・コンクリート □ 木材				
		建築物の状況	築年数 年 棟数 棟その他 ()				
	建築物に関す る調査の結果	EE San Us Sen	周辺にある施設 □ 住宅 □ 商業施設 □ 学校 □ 病院 □ その他 ()				
		周辺状況	敷地境界との最短距離 約 m				
			建築物に関する調査の結果 工事着手前に実施する措置の内容				
		作業場所	作業場所 ロ 十分 ロ 不十分 その他 ()				
		搬出経路	障害物 □ 有(
	7th (4rtl/) = 88]-	特定建設資材への付着物 (修繕・模様替工事のみ)	□ 有 (
	建築物に関す る調で工事を るので で で で で で で で で で で で で で で で で で で	他法令 関係 (修繕・ (修繕・ 模様替 工事の み)	□ 有 □ 飛散性石綿(吹付け石綿等) □ 非飛散性石綿 □ 屋根用化粧スレート □ 石膏ボード □ ケイ酸カルシウム板第1種 □ その他(・ 特定建設資材への付着(□ 有 □ 無) □ 届出済 □ 届出済 □ 届出済 □ は当予定 □ お象外				
		フロン (フロン排出抑制 法)	□ 無 □ 対象外 □ 有(業務用のエアコン・冷凍冷蔵機器 のうちフロン類が使われているもの) □ 無				
		その他					
	工 程	工程	作業内容				
	ご ① 造成 と <u></u>		造成等の工事 □有 □無				
	作	· 基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 □ 有 □ 無				
	内容	3構造部分·外装	上部構造部分・外装の工事 ロ 有 ロ 無				
	及び		屋根の工事 ロ 有 ロ 無				
	解 5 建築 体 <u></u>	設備•内装等	建築設備・内装等の工事 □ 有 □ 無				
	方 (法 (・	他	その他の工事 □ 有 □ 無 □ 1				
			種 類 量の見込み 使用する部分又は発生が 見込まれる部分(注)				
	廃棄 見込み並 物発	資材廃棄物の種類ごとの」 びに特定建設資材が使用 D部分及び特定建設資材	量の □ コンクリート塊 □ ① □ ② □ ③ □ ④ h> □ ⑤ □ ⑥				
	生見物の発生	の部分及び特定建設資材 が見込まれる建築物の部分	分 トン 🗖 💲 🗖 🔞				
			□ 建設発生木材 □ ① □ ② □ ③ □ ④ トン □ ⑤ □ ⑥				
	(注) ①注 備考	造成等 ②基礎 ③上部構	構造部分·外装 ④屋根 ⑤建築設備·内装等 ⑥その他				
	•						
	□欄には、該当	箇所に「レ」を付すこと。					

別表3

工事の場所:

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

変更 箇所	分別解体等の計画等									
	工作物の構造 (解体工事のみ)				□ 鉄筋コンクリート造 □ その他 ()					
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			□ 新築工事 □ 維持·修繕工事 □ 解体工事						
					□アスファルト舗装 [宅地造成)
			f定建設資材 持・修繕工事		□ コンクリート □ アスファルト・コンク		□ コンクリー□ 木材	ト及び鉄か	ら成る建設資材	
			工作	物の状況		F))
		物に関する			周辺にある施設	□ 住宅			校	
	調査	の結果	周記	刀状況	敷地境界との最短距降		□その他))
	-		丁 4		その他 (f物に関する調査の結	果		丁事差手前		į
			作業場所		作業場所 口十分その他()		11-70/12 / 0/11 / 12/11	
			搬出経路		での他 ()					
		物に関する の結果及び		が材への付着物・修繕工事のみ)	□ 有 (無)	**************************************	- III - to - to	
	工事	事着手前に実 する措置の内 他法令関係 石綿		(大気汚染防止 法·安全衛生法	□ 有 □ 飛散性石綿 □ 非飛散性石綿 (特定建設資材への付	帛		事前調査結 報告 報告 特定工作物 届出 対象	済 □ 報告予定 解体等工事実施届出 済 □ 届出予定	
			事のみ)	石綿則)	無			特定粉じん		
			そ	の他						
	工 程	エ			作	業内容		3	分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	<u>ت</u> ك	 仮設 			仮設工事	□有□□	無	□ 手作業□ 手作業・	機械作業の併用	
	の作	② 土工			土工事	□有□□	無	□ 手作業	機械作業の併用	
	業内	③ 基礎			基礎工事	□有□□	無	□ 手作業		
	容及	4 本体	構造		本体構造の工事	□有□	無	□ 手作業	機械作業の併用	
	が解	⑤ 本体	付属品		本体付属品の工事	□有□□	無	□ 手作業・□ 手作業	機械作業の併用	
	体方	⑥ そのf	也		その他の工事	□有□□	無	□ 手作業・□ 手作業	機械作業の併用	
	法	()	■ 上の工程におけ				機械作業の併用	
			工程の工事の		□ その他 (グ・クルはハン)))
	工作!	工作物に用いられた建設資材の量(廃棄物の			の総量)の見込み ※鮪	体工事のみ	計	トン		
		の見込み(:	資材廃棄物の種類ごとの量 (全工事)並びに特定建設		種 コンクリート塊	類	量の見	見込み	使用する部分又は発生が 見込まれる部分(注) □ ① □ ② □ ③ □ ④	
	物発	(乗 資材が使用される工作物の部分(新)発 築・維持・修繕工事のみ)及び特定建 注見 設資材廃棄物の発生が見込まれる工		□ アスファルト・コンク	リート塊		トン			
$\begin{bmatrix} -1 \end{bmatrix}$		作物の部分		ば見込まれる工 ・解体工事の	□建設発生木材	/ I/B		トン		
		み) (2) (2/1 (2 1					トン			
	(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本 備考				14. 7年 (5) 本体付属品	」 じその他				
	□欄	には、該当領	箇所に「レ」を	付すこと。						

委 任 状

私は下記①の者を代理者と定め、下記②において行う建築物等の工事について、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第 10 条に基づく届出に関する手続きを委任します。

記

1	代王	! 者	
	氏	名	
	住	所	
	連絡	上(昼間) □勤務先 □自宅 □携帯	
		電話番号	
	所属	(会社名等)	
2	エ	事	
	場	所_ 神戸市	
3	発え	者 (工事の施主、建物の所有者等) 法人の場合は会社名、代表者の役職名、	氏名を記入
	委	E 日 年 月 日	
	ゑ)	がな)	
	会	上 名	
	役	戏 名	
	え))がな)	
	氏	名	
	住	所 <u> </u>	

※本件の代理者が行政書士あるいは弁護士でないとき、または建築物の新築、増築、修繕もしくは 模様替に関する手続きを行う建築士でないときは、業として他人の依頼を受け報酬を得て、官公 署に提出する書類を作成することは、行政書士法等により禁じられていますのでご注意ください。